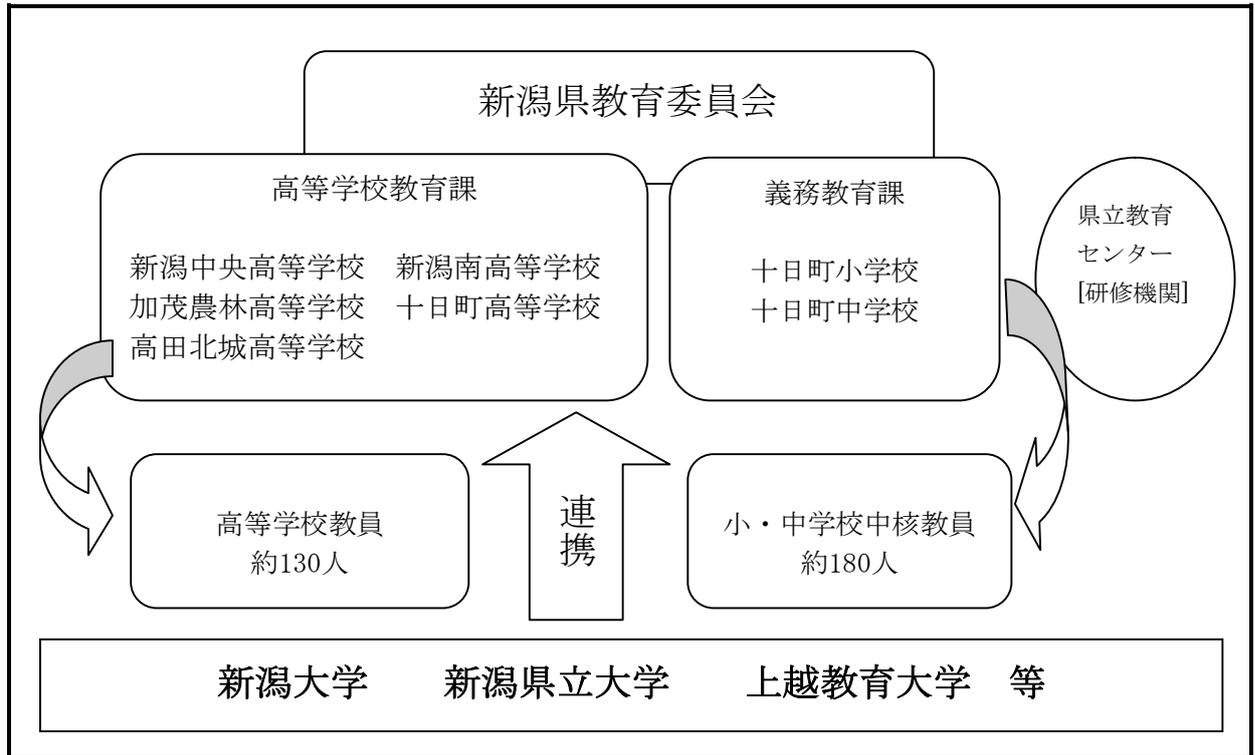


(様式3-2)

# 新潟県英語教育改善プラン

## 実施内容

## (1) 研修体制の概要



## ○英語教育推進リーダーについて

- ・ 小学校の推進リーダーは3地区から3名選出  
五泉市（下越地区） 長岡市（中越地区） 妙高市（上越地区）
- ・ 中学校の推進リーダーは3地区から3名選出  
新発田市（下越地区） 長岡市（中越地区） 上越市（上越地区）
- ・ 高等学校の推進リーダーは2地区から2名選出  
長岡市（中越地区） 新発田市（下越地区）

※小・中学校の推進リーダーは研修実習を終了し、平成30年度は外国語教育担当教員研修集会において講師を務める。

※高等学校の推進リーダーは平成31年度に研修実習を実施する。

域内研修は平成29年度までの推進リーダーが4地区5カ所を実施する。

新潟市（新潟・下越地区）（2） 加茂市（中越・長岡地区）（1）

十日町市（中越・魚沼地区）（1） 上越市（上越地区）（1）

## (2) 英語教育の状況を踏まえた目標管理

域内の全中学校及び全高等学校における

## ① 求められる英語力を有する担当教員の全担当教員に占める割合

中学校教員

2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
36.7%	40%	45%	50%	55%	60%

高等学校教員

2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
62.7%	65%	70%	75%	80%	80%

## ② 求められる英語力を有する生徒の全生徒に占める割合（中学校第3学年、高等学校第3学年）

中学校第3学年（英検3級程度以上）

2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
30.9%	35%	40%	45%	50%	60%

高等学校第3学年（英検準2級程度以上）

2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
38.9%	40%	43%	45%	50%	60%

## ③ 「CAN-DOリスト」形式で技能別に設定した学習到達目標の整備状況（設定・公表及び達成状況の把握等の状況）

中学校

	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
設定	100%	100%	100%	100%	100%	100%
公表	6.7%	20%	30%	50%	75%	100%
達成状況把握	34.1%	40%	45%	60%	80%	100%

高等学校

	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
設定	100%	100%	100%	100%	100%	100%
公表	28.4%	50%	70%	100%	100%	100%
達成状況把握	40.4%	50%	70%	100%	100%	100%

## ④ 授業における、生徒の英語による言語活動時間の占める割合（使用率50%以上）

中学校

2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
72.2%	80%	85%	90%	100%	100%

高等学校

2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
40.2%	60%	70%	80%	90%	100%

⑤ 「話すこと」及び「書くこと」における外国語（英語）表現の能力を評価するためのスピーキングテスト及びライティングテスト等のパフォーマンステストの実施状況（回）

中学校（スピーキングテスト）

2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
2.5	5	5	6	6	7

中学校（ライティング）

2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
1.5	3	3	4	4	5

高等学校（スピーキングテスト）コミュニケーション英語Ⅰ

2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
2	2.2	2.4	3	3	3

高等学校（スピーキングテスト）コミュニケーション英語Ⅱ

2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
1.1	1.5	2	2.5	3	3

高等学校（ライティングテスト）英語表現Ⅰ

2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
1.5	2	2.5	3	3	3

高等学校（ライティングテスト）英語表現Ⅱ

2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
2.4	2.5	2.7	3	3	3

⑥ 授業における、英語担当教員の英語使用状況（使用率 50%以上）

中学校

2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
61.1%	65%	70%	80%	90%	100%

高等学校

2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
41.3%	50%	60%	75%	90%	100%

域内の全小学校における

⑦ 相応の英語力を有する教員の全教員に占める割合

2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
0.6%	0.8%	0.9%	1.0%	1.1%	1.2%

域内の全ての学校における

⑧ 研修実施回数、研修受講者の人数

小学校（延人数）

	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
実施回数	8	8	8	8	8	8
受講者数	212	240	240	240	240	240

## 中学校（延人数）

	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
実施回数	6	6	6	6	6	6
受講者数	132	200	200	200	200	200

## 高等学校（延人数）

	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
実施回数	62	70	70	50	55	60
受講者数	186	200	200	80	90	100

## &lt;目標を達成するための具体的手立て&gt;

- 「CAN-DOリスト形式の学習到達目標」
  - ・CAN-DOリストの活用について、県立教育センターと連携し、研修等を実施していく。
- 「生徒の英語使用機会」「教員の英語使用状況」について
  - ・中学校における「英語で授業を行うことを原則とする」という新学習指導要領の着実な実施に向け、高等学校とともに、研修において継続して「生徒の英語使用」及び「教員の英語使用状況」を上げるよう指導していく。特に、「生徒の英語使用」が「授業は英語で行うこと」につながることを伝えていく。
- 「教員の英語力」について
  - ・研修等において、未取得者に対して英語力の向上及び取得に向けた指導を継続して行う。また、高等学校においては、平成31年度までの4年間で全ての英語教員にTOEIC IPを受験させることとしている。
- 「生徒の英語力」について
  - ・研修等により教員の授業改善を進め、生徒の英語力向上を図るほか、生徒に外部検定試験の受験を促していく。中学校においては、生徒の英語力を把握するため、県内の中学校で実施しているweb配信問題に英検3級レベルの問題を出題するとともに、抽出校においてGTECを実施し、結果の分析から課題を把握し、授業改善に生かしていく。
- その他
  - ・義務教育課・高等学校教育課で県全体の目標の明確化と共有を図り、各学校の管理職の指導のもと、教師の英語力、英語指導力向上に対する取組を教育センターとともに支援していく。
  - ・研修協力校において、外部専門機関の講師による研修会や有識者等による指導・助言等を実施し、校内研修の充実を図る。さらに、校内研修体制について他校への波及に努める。
  - ・指導主事ができる限り授業参観を行い、授業改善に向けた取組を各学校で促す。

## (3) 研修の体系と内容の具体

○研修の体系と具体	
研修対象者	小学校・中学校の外国語教育担当教員（指名）
研修の目的・内容	◎外国語教育担当教員研修集会 【目的】 外国語教育における小中学校の円滑な接続と生徒の英語力向上を目指し、外国語教育担当者の指導力向上を図る。 【内容】 英語教育推進リーダーによる授業改善のためのワークショップ及び外部講師を招聘し、演習を行う。
研修の評価方法	事後アンケート
外部専門機関との関わり	新潟大学・新潟県立大学・上越教育大学の教授等を招聘
研修対象者	高等学校の英語担当教員（指名・希望）
研修の目的・内容	◎高等学校英語指導力向上研修 【対象】 ・各地区の対象校の英語担当教諭 【内容】 ・英語教育推進リーダー（5名）をトレーナーとし、「理論と演習」「授業改善」「英語力向上」等をテーマに研修を行う。 ・英語教育推進リーダーの中央研修の成果をこの研修に反映させる。（計14時間） ・県内大学と連携して、教員の英語指導力向上を図る。 【講義・演習のテーマ】 例：「評価方法の改善について」 “Improving your English & teaching skills” ・英語教員の英語力を外部検定試験により測定する。 （TOEIC 全員受検 8月実施予定） ・各地域の英語教育の連携を強化する。 ・県内4地区（新潟市・加茂市・十日町市・上越市）で開催する。
教師の英語力を測るテストの実施	実施予定：TOEIC IP を利用し、自己の英語運用能力の伸長を確認・分析する。
研修の評価方法	アンケート、個別課題、研修前後の授業の撮影と分析 等
外部専門機関との関わり	新潟大学・新潟県立大学・上越教育大学の教授等を連携協力者として招聘 ・招聘予定者 新潟大学 グレゴリー・ハドリー教授 上越教育大学 大場 浩正教授
研修協力校との関わり	研修会の会場の提供 授業参観 校内研修体制への助言 大学教授からの指導・助言

## (4) 年間事業計画

月	都道府県等の取組	外部専門機関等
4月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・研修参加者報告（中旬）</li> <li>・研修参加者決定（下旬）</li> </ul>	
5月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「外部検定試験の活用について」 →各校宛に英語担当教員の外部検定試験の活用を依頼する。</li> <li>・第1回英語教育中核者研修（小学校・中学校）【上・中・下越地区】</li> </ul>	
6月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校外国語活動実践講座【全県】</li> <li>・第1回高等学校英語指導力向上研修【5会場】</li> </ul>	
7月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第2回高等学校英語指導力向上研修【5会場】</li> </ul>	
8月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第2回英語教育中核者研修（小学校・中学校）【上・中・下越地区】</li> <li>・第1回外国語教育担当教員研修集会【上・中・下越地区】</li> <li>・第3回高等学校英語指導力向上研修【5会場】 (TOEIC IP 受験)</li> </ul>	外部専門機関から講師を招聘（3地区）
9月		
10月		
11月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第2回英語教育中核者研修（小学校・中学校）【上・中・下越地区】</li> <li>・第2回外国語教育担当教員研修集会【上・中・下越地区】</li> </ul>	
12月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第4回高等学校英語指導力向上研修【5会場】</li> </ul>	外部専門機関から講師を招聘（5会場）
1月		
2月		
3月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・次年度英語教育推進リーダー打合せ</li> </ul>	
<b>【その他の取組】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小中高連携による英語指導力改善（十日町小学校、十日町中学校、十日町高等学校とその周辺の学校）</li> </ul>		

